

節分スワッグ

商品開発部では、現代の生活様式において取り入れやすい形で、日本文化を継承していけるような商品開発に取り組んでいます。そこで、今回 季節の歳時記である「節分」に、季節の植物、中でも縁起物を束ねて、古くから伝わる魔除け飾りを現代風にデザインしました。

スワッグとは

ドイツ語で「壁飾り」を意味します。花やグリーンを束ねた飾りのことで、ヨーロッパではリースと並んで定番のアイテムです。ドライにしても楽しめます。

節分とは

その名の通り季節の分かれ目のこと、つまり冬と春を分ける日、立春の前日です。

春の訪れである立春は1年の始まりでもありますが、季節の変わり目には邪が入りやすいとされています。

「魔(鬼)の目」をつぶす、「魔(鬼)を滅する」として、1年の邪気を払い、無病息災を願って、古くから柊を用いた魔除け飾りを飾る習慣があります。

束ねた植物は

どれも縁起物の植物です。

❖ 魔除けや厄除けとして古くから用いられ、鬼が嫌がる尖った葉の「ヒイラギ」

❖ 緑が少なくなった雪の中でも青々としていることから、日本で古来より神聖なものとされる「ヒカゲカズラ」

❖ 一部地域、特に雪国では地面に落ちても見つけやすいという理由から、豆まきに用いられている「落花生」

❖ 難を転じて福となすという謂われから縁起物の「南天の実」

古くから謂れのある植物を飾って、邪気を払いましょう！

今年は都内スーパーにて数量限定で販売しましたが、大変好評でした。

今後も商品開発部では、日本の歳時記に合わせた商品の開発に取り組んでまいります。



商品開発に関するお問い合わせは、03-3799-5577 までご連絡ください。